

令和5年度（公社）岐阜県理学療法士会研修部主催 研修会

テーマ：変形性膝関節症に対する理学療法

- エビデンスに基づいた評価と治療の基礎 -

講師：瓜谷 大輔 先生（畿央大学 健康科学部 理学療法学科）

会場：ぎふメディアコスモス みんなのホール（岐阜市司町）

時間：9：30 ～ 11：30

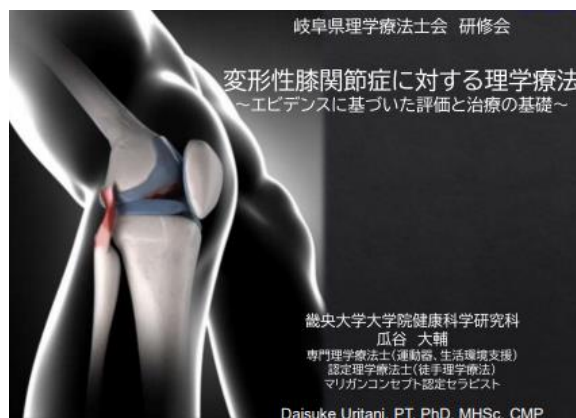
令和5年11月5日（日）に行われた岐阜県理学療法士会研修部主催研修会として開催した「変形性膝関節症に対する理学療法-エビデンスに基づいた評価と治療の基礎-」について報告させていただきます。

本研修会は、講師に畿央大学 健康科学部 理学療法学科 准教授の瓜谷大輔先生をお招きして、変形性膝関節症に対する理学療法に関して講演していただきました。研修会には約80名が参加されました。

講義では、初めに変形性膝関節症にはどういった評価方法があり、臨床的や運動機能面の評価だけではなく心理面の評価も行うことの大切さを説明して頂きました。また、変形性膝関節症患者における理学療法の介入方法では瓜谷先生の研究データなどを踏まえ丁寧にお話して頂き、膝関節周囲への筋肉へのアプローチだけではなく足部への介入や、自己効力感を高めるための心理面へのアプローチも大切であることを実感しました。今後、臨床場面でどのように実践したらよいのかなど、治療

介入のヒントとなり、非常に勉強になりました。

今回、ご講演くださった瓜谷先生には心から感謝申し上げます。また、準備に携わっていただいた研修部の皆様、研修会にご参加くださった皆様、誠にありがとうございました。今後も岐阜県内の理学療法・リハビリテーションの発展に努めてまいります。



学術局 研修部部員

山内ホスピタル 岩田 滉大